

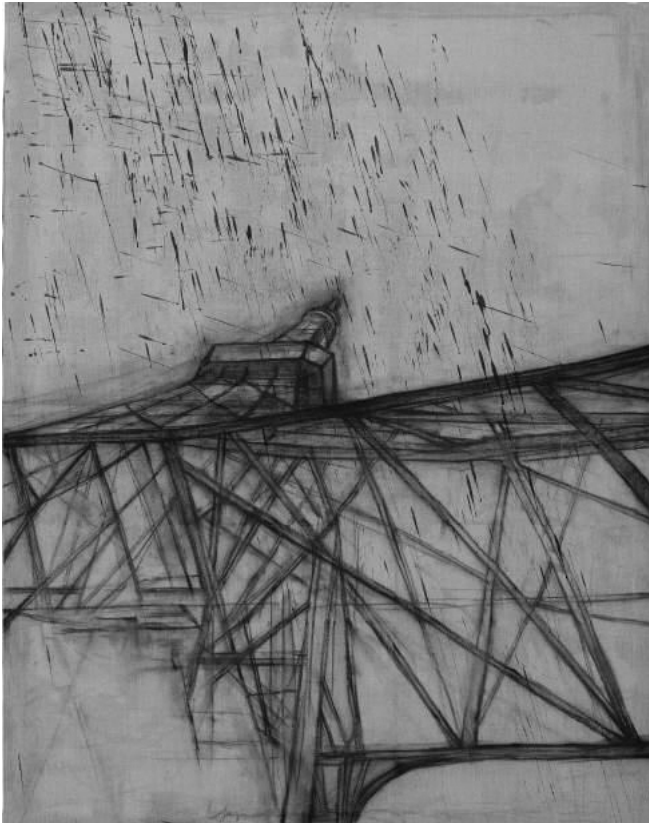
八木幾郎 墨画考

BOKUGAKO

八木幾郎は社会派の表現を出発点にしている日本画家である。デビュー作《グダンスク》(1982年)は、ソビエトのポーランド侵攻を描いた作品で、本展では同様の作品《夜線図I・II》などを展示する。八木は、制作を始めた頃から現在に至るまで「**絵には力がある**」と言っており、その一貫した姿勢は変わらない。また、コロナ禍において、よりその作品群の価値は重みを増すだろう。

八木は「今こそ、その先進性と見通す力をすべての人に問いたいのだ。」と力強く語る。

今回の展覧会は、八木が生まれた地元での初めての大規模な展示を本館及び分館にて開催します。また、近年取り組んできた「墨画考」という墨の新たな表現に挑戦した大作を分館にて展示します。



《東京タワー》



《豊饒》

Profile 八木幾郎 YAGI IKURO

- 1955 静岡県榛原郡吉田町生まれ
- 1982 多摩美術大学大学院絵画専攻日本画修士
創画会出品('82春季展賞、'86創画賞)
- 1990 文化庁在外研修員(フランス)
- 1999 公益財団法人平野美術館にて個展
- 2006 静岡県文化奨励賞
- 2007 浜松市美術館にて個展
- 2010 第20回タカシマヤ美術賞
- 2021 瑞龍寺天井画完成予定(静岡市)

- 主な収蔵先(50音順)
県立広島大学/静岡県庁/静岡県立浜松工業高等学校/公益財団法人平野美術館/増上寺/当麻寺/新潟県立万代島美術館/練馬区立美術館/浜松市美術館/妙心寺/薬師寺
- 元京都造形芸術大学日本画コース教授
- 元東京藝術大学美術学部デザイン科非常勤講師
- 元沖縄県立芸術大学美術工芸学部非常勤講師
- 現在 多摩美術大学絵画学科日本画教授

Event

1 対談「日本画、そして、八木幾郎について」

【日時】10/23(土) 13:30~15:00(受付13:00~)

【場所】博物館 分館 旧桜井家住宅 大広間

【講師】野地耕一郎氏(泉屋博古館東京 館長)、八木幾郎氏

【参加費】300円(別途入館料)

【定員】20名(要予約、9/23(木・祝)より先着順)

【お申し込み】往復はがき又はEメールでご応募ください。

●往復はがきの場合

〈記入事項〉①イベント名「八木展対談」、②参加者(人数分)の氏名(ふりがな)、③年齢、④住所、⑤連絡先電話番号。返信欄に返信先をご記入の上、島田市博物館宛にお申し込みください。

●Eメールの場合

〈記入事項〉往復はがきによる場合と同じ。件名を「八木展対談参加申し込み」とし、下記のアドレスに送信してください。

hakubutu@city.shimada.lg.jp

【ご注意】受信拒否等の設定をしている場合は、解除するか上記のアドレスが受信できるように設定してください。なお、メール送信日の翌日から5営業日以内に返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

2 ギャラリートーク「墨画考 八木幾郎の日本画への挑戦」

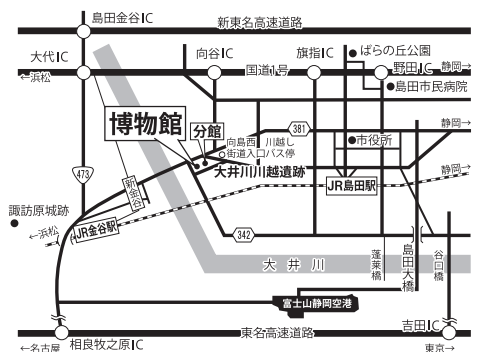
【日時】11/6(土) 13:30~15:30 【場所】博物館 本館 特別展示室/分館 海野光弘版画記念館

【講師】八木幾郎氏 【参加費】入館料のみ(予約不要) ※参加者多数の場合には入場を制限することがあります。



《雨》

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更になる可能性があります。ホームページ・フェイスブックをご確認ください。



島田市博物館

ヒストピア島田
歴史・文化・芸術を楽しむエリア

〒427-0037 静岡県島田市河原一丁目5番50号
TEL(0547)37-1000 FAX(0547)37-8900



島田市
緑茶化
計画
島田市博物館 検索

■開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで) ■休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)
■観覧料/一般 300円・団体 240円(20名以上) ※障害者手帳を提示された方と介助者1名は無料

※中学生以下無料

エアコンの設定温度は控えめに